



## 11 明日につながる記録Ⅰ ～日々の記録から実践の記録へ～

■講師 笹川瑞穂（横須賀市指導員）

日々の子どもの様子、指導員のかかわりについて記録を取ることは指導員の仕事です。保育の中で起きたことや状況などは、あいまいな記憶ではなく毎日記録に残すことで、保護者に子どもの様子を伝えるときなどにも役に立ちます。なぜ記録が必要なのか。継続的に記録をとるための工夫・配慮などについて学んでいきましょう。

## 12 明日につながる記録Ⅱ ～実践記録を検討する～

■アドバイザー 丹野佳子（横須賀市指導員）

日々のことを記録し、指導員同士で記録をもとに実践を振り返り確かめることは、子どもたちの生活を作っていく上で大切な仕事です。記録を元にして学び合うこと、この積み重ねが保育の向上につながります。実践を検討することの意味を学びつつ、当日は実際のレポートを使って検討してみましょう。

※※※ 連絡協議会役員・行政担当者等におすすめ ※※※※※※※※※※※※※※※※

## 13 神奈川県の子童保育

■講師 木田保男（全国学童保育連絡協議会会長）

子ども・子育て支援新制度が始まり3年がたとうとしています。5年間の事業計画の折り返し地点に立っている今、学童保育を取り巻く国の動きを理解し、新制度で学童保育はどう変わったのか、今後の在り方について学びます。また、各地域の施策、現状がどうなっているかを交流し、これからの学童保育をよりよいものとするために何が必要かを考えていきましょう。

※※※ 特別企画 親子で楽しもう！ ※※※※※※※※※※※※※※※※

## 14 親子で遊んでみませんか？

■コーディネーター 安藤耕司（遊び創造集団たのしーのひ代表）

保護者は仕事に家事、子どもも塾や習い事で忙しい日々。買い物には一緒に行くけれど、子どもと遊ぶ時間はなかなか取れないもの。この機会に親子で参加して遊んでみませんか？ 20組限定。お子さんの人数をお知らせください。また、動きやすい服装と靴でご参加ください。（お子さんは小学生を対象とします。午前中は保育室をご利用ください）



三浦市のゆうこちゃん



# 【参加申込書】

# 第 41 回神奈川県学童保育研究集会

※ 裏面の「申込方法」をご確認の上ご記入ください。

ふりがな				性別（男・女）
氏名				参加回数（ ）回目 初めての参加は「1回目」です
立場	保護者（OB含む）・指導員（ 年目） その他（ ）			
学童保育所在地	クラブ名			
	市・町・村			
受講票 送付先	クラブ・自宅（送付先がクラブの場合必ずクラブ名をご記入ください↑）			
	（〒 ）			
連絡先	クラブ・自宅・本人携帯（必ず昼間に連絡が取れる連絡先をご記入ください） （ ） —			
分科会	第1希望（ ）・第2希望（ ）・第3希望（ ） 受講を希望する分科会を第3希望まで数字でご記入ください。 *14分科会「親子で遊ぼう」参加の子どもの人数（ ）人			
振込日	月	日	振込方法	横浜銀行 ・ 郵便振替
保育 お子さんの 名前は ひらがな で ご記入 ください	①名前		、 [ 歳 ]	特記事項：あり・なし
	②名前		、 [ 歳 ]	特記事項：あり・なし
	③名前		、 [ 歳 ]	特記事項：あり・なし

## あなたも読んでいますか？ 身近で役立つ「日本の学童ほいく」

- ☺ 働きながらの子育てに役立ちます
- ☺ 指導員の実践（生活づくり）に役立ちます
- ☺ 保護者と指導員の共感を作るのに役立ちます
- ☺ 学童保育をよくする活動に役立ちます
- ☺ 働きながらの子育てを応援しています
- ☺ 日本で唯一の学童保育の専門雑誌です



340 円/冊（問合せ・購読申込は県連協まで）